

## ドミニカ共和国農地庁長官・研修生の 来日および研修について (JICA 共同事業ドミニカ共和国梨プロジェクト)

本市は、平成27年9月に開催した駐日外交団地方視察ツアーにおいて、駐日ドミニカ共和国大使館公使(当時)が梨の栽培育成に関心を示したことをきっかけに、松戸市の特産品「まつどの梨」を同国で栽培するための技術支援プロジェクトを行っています。

令和4年4月22日、本プロジェクトは独立行政法人国際協力機構(JICA)の「草の根技術協力事業」として新たなスタートを切り、外部有識者によるプロジェクトチームとともに事業を推進しております。

この度、本プロジェクトのカウンターパートであるドミニカ共和国農地庁の長官等6名・研修生2名の計8名が訪日しており、以下のとおり、施設の見学や研修を実施しております。10月13日(金)には研修生による報告会がございますので、是非ご取材ください。

### 取材可能日時

**研修報告会** 日時：令和5年10月13日(金) 15時30分から  
場所：松戸市役所 新館7階大会議室  
(松戸市根本387-5)

- 日 程 令和5年10月9日(月・祝)～令和5年10月15日(日)
- 行 程 別添①「行程表」参照
- 訪日者
 

農地庁長官	フランシスコ ギジェルモ ガルシーア ガルシーア Francisco Guillermo García García
農地庁長官夫人	ミネルバ アンTONIA ロドリゲス リバス ガルシーア Minerva Antonia Rodriguez Rivas de García
農地庁副長官	ルイス フレディ グスマン モレノ Luis Fredy Guzman Moreno
農地庁生産部長	ラモン ポルフィリオ コロン ベラス Ramón Porfirio Colon Veras
農地庁国際協力部長	ジュルケニア バルデス ベラル サンタナ Jhulkenia Valdez Peral de Santana
農地庁農畜産技師	ルス ベリッセ バスケス トマス Ruth Yvelisse Vasquez Thomas
(研修生) 栽培普及員	エマヌエル ロンドン ウジョア Emmanuel Rondon Ulloa
栽培普及員	ビセンテ トリニダード サンチェス Vicente Trinidad Sanchez

- **目 的** 松戸の観光梨園等を視察し、ドミニカ共和国の梨栽培に還元すること。
- **主な内容**
  - ① 市内観光梨園の見学及び実習
  - ② 千葉大学園芸学部にて果樹に係る講義・植物工場見学
  - ③ 駐日ドミニカ共和国大使館及び JICA 表敬訪問
- **添付資料** ① 行程表 ② ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

**【本件に関する問い合わせ先】**

〒271-0073 千葉県松戸市小根本7-8 京葉ガスF松戸第2ビル5F  
松戸市経済振興部国際推進課

☎047-710-2725 FAX047-363-2653

✉ [mckokusai@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mckokusai@city.matsudo.chiba.jp)

●添付資料①「行程表」

日時		研修内容	取材
10月	9日 (祝) -	来日	-
	10日 (火) 11:00	Y' sAgri イチゴ農園見学	-
	14:30	育種梨園実習	-
	11日 (水) 11:30	駐日ドミニカ共和国大使館 表敬訪問	-
	14:30	JICA 本部 (中南米部: 千代田区二番町 5-25) 来日報告	-
	12日 (木) 9:30	松戸市内観光梨園見学	-
	14:00	農業 WEEK 見学 (幕張メッセ)	-
	13日 (金) 9:30	千葉大学園芸学部学内視察等	-
	11:30	千葉大学柏の葉キャンパス果樹に係る講義・植物工場見学	-
	15:30	研修報告会及びプロジェクト会議	可
	14日 (土) 10:00	農機具及び農業資材の見学等を予定	-
	15日 (日) -	帰国	-

※交通状況等により、開始時間が前後する場合があります

●添付資料②「ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯」

<p>平成 27 年 9 月</p>	<p>「駐日外交団地方視察ツアー」実施                  参加した駐日ドミニカ共和国大使館エルネスト・トーレス・ペレイラ公使（当時）が梨の育成に関心を示す</p>
<p>平成 28 年 6 月</p>	<p>本市副市長（当時）を団長とする訪問団による梨育成に関する現地調査、及び東京 2020 大会の事前キャンプ招致に関する協議を実施</p>
<p>平成 28 年 11 月</p>	<p>本市と農地庁による梨の栽培に係る「覚書」を締結</p> 
<p>平成 28 年 12 月</p>	<p>本市が東京 2020 大会のドミニカ共和国のホストタウンに決定</p>
<p>平成 29 年</p>	<p>条件を満たす梨の選定</p>
<p>平成 30 年 1 月</p>	<p>本市訪問団がドミニカ共和国へ渡航                  第 1 回梨の専門家派遣                  ・農地庁関係者及び一般農家に事業説明会を開催（約 50 名参加）                  ・梨の苗木 25 本と種子を圃場に植樹                  東京オリンピックで事前キャンプを実施するため、本市施設の視察のための関係者招聘を協議</p> 
<p>平成 30 年 3 月</p>	<p>松戸市内さくらの名所見学ツアー開催                  参加国：ドミニカ共和国・エルサルバドル・パナマ・ウルグアイ・ベネズエラ・コスタリカ・ペルー・キューバ</p> 

ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>平成 30 年 6 月</p>	<p>本市訪問団がドミニカ共和国へ渡航 第 2 回梨の専門家派遣 ・ コアメンバーと一般農家にセミナーを実施 (52 名参加) 事前キャンプ実施のための本市視察についてドミニカ共和国 オリンピック委員会・各競技連盟と具体的内容を協議</p> 
<p>平成 30 年 8 月</p>	<p>ドミニカ共和国 3 競技連盟 (ソフトボール、バレーボール、テ コンドー) 代表が本市施設を視察。 本市を事前キャンプ地とする覚書を締結</p> 
<p>平成 30 年 10 月</p>	<p>第 1 回ドミニカ共和国研修員受け入れ 農地庁生産部長 ミゲル・カレリン・サンチェス氏 農地庁コンスタンサ支所長 カレリン・フェルナンデス氏 コンスタンサ市長 アンビオリクス・サンチェス氏</p> 
<p>平成 31 年 2 月</p>	<p>第 3 回梨の専門家派遣 ・ 農地庁、農務省、環境省、コンスタンサ市役所を訪問 ・ 接ぎ木を指導 (コアメンバー及び農業生産組合員 10 名) ・ 移植候補地として、バジェ・ヌエボ、ビラ・ポピーを視察</p> 
<p>平成 31 年 3 月</p>	<p>『外務省主催 平成 30 年度 Juntos!! 中南米対日理解促進プログラ ム ドミニカ共和国派遣事業』に流通経済大学の学生 2 名を派遣。</p>

ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和元年 6 月</p>	<p>第 4 回梨の専門家派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地庁、農務省、コンスタンサ市役所、日本国大使館を訪問</li> <li>・ 農地庁長官主催のセミナーにて、梨の専門家がコアメンバーと一般農家に梨の 1 年間の栽培サイクルを解説</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>令和元年 10 月</p>	<p>第 2 回ドミニカ共和国研修員受け入れ          農地庁コンスタンサ管理者 ダリオ・モレノ・モレノ氏          農業法人アグロ・コンスタンサ ファン・ディエゴ・ゴメス氏</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>令和元年 10 月</p>	<p>平成 30 年 1 月に植樹した苗木 3 本から 5 個の実を収穫。          糖度は 13.75 度（梨の平均的な糖度は 12.5 度）。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>令和元年 11 月</p>	<p>ドミニカ共和国体操競技連盟代表が本市施設を視察。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>令和元年 12 月</p>	<p>第 5 回梨の専門家派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業生産組合及び近隣住民組合に、セミナーを実施（20 名参加）</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>

ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和2年1月</p>	<p>本郷谷健次市長を団長とする訪問団が、ドミニカ共和国を訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前キャンプ実施に向けて、オリンピック委員会・各競技連盟と協議</li> <li>・体操競技連盟と、本市を事前キャンプ地とする覚書を締結</li> <li>・苗木が植えられているコンスタンサ市の圃場を視察</li> </ul> <div data-bbox="454 454 1422 667"> </div>
<p>令和2年2月</p>	<p>文化観光国際課長と担当者が、ドミニカ共和国を訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JICA現地事務所、日本国大使館、農地庁、</li> <li>・コンスタンサ市役所訪問</li> <li>・現地法人ドミニカ日系人協会訪問</li> </ul>
<p>令和2年3月～現在</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梨の専門家派遣（新型コロナウイルス感染症のため中止）の代わりに、リモートによる栽培指導を実施</li> <li>・メールやビデオ会議による隔週の報告及び四半期ごとの報告書の作成</li> </ul>
<p>令和2年9月</p>	<p>平成30年1月に植えた苗木8本に19個、令和元年1月に植えた種から生育した18本に26個の実を確認</p> <div data-bbox="464 1234 1374 1447"> </div>
<p>令和2年11月</p>	<p>17個の実を収穫</p>
<p>令和2年12月</p>	<p>梨の種1,000粒を送付し、現地で播種</p>
<p>令和3年2月</p>	<p>駐日ドミニカ共和国大使が本郷谷市長を表敬訪問</p> <div data-bbox="464 1727 1227 1995"> </div>

ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和3年3月</p>	<p>本市の梨プロジェクトがJICA 草の根技術協力事業採択</p>
<p>令和3年5月</p>	<p>JICA 東京所長 田中 泉氏が市長表敬訪問</p>  
<p>令和3年7月</p>	<p>ドミニカ共和国テコンドー選手団の事前キャンプを実施</p>   
<p>令和3年7月</p>	<p>「日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト」 第1回プロジェクトチームを開催</p> 
<p>令和3年8月</p>	<p>ロベルト・タカタ特命全権大使が観光梨園訪問</p> 
<p>令和3年8月</p>	<p>ロベルト・タカタ特命全権大使から、ホストタウン事業に係る感謝状授与</p>  
<p>令和3年10月</p>	<p>「日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト」 第2回プロジェクトチームを開催</p>



ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和3年10月</p>	<p>在ドミニカ共和国日本国大使館 高木昌弘特命全権大使による市長表敬訪問</p>  <p>ドミニカ共和国の新聞「ラ・クラタ」に掲載された記事の抜粋。記事は、高木大使が市長を表敬訪問したことを報じており、両国間の梨プロジェクトの進展や、日本の梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクトの重要性について触れている。記事のタイトルは「ドミニカ赴任へ 松戸で大使抱負」である。</p>
<p>令和3年10月</p>	<p>在ドミニカ共和国日本国大使館 牧内博幸前特命全権大使を訪問</p>
<p>令和3年12月</p>	<p>JICA 職員による梨園訪問</p> 
<p>令和4年3月</p>	<p>「日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト」第3回プロジェクトチームを開催</p>
<p>令和4年4月</p>	<p>コンスタンサ市への寄贈消防車お披露目</p> 
<p>令和4年4月</p>	<p>「日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト」令和4年度第1回プロジェクトチームを開催</p> 
<p>令和4年5月</p>	<p>日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト現地調整員渡航</p>

## ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

令和4年6月

日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト  
チームメンバー渡航



令和4年7月

第2回プロジェクトチーム会議開催



令和4年8月

駐日ドミニカ共和国大使等による梨園視察



令和4年9月

ドミニカ共和国外務省官房長ミゲル・ヌニェス氏 市長表敬訪問



ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和4年9月</p>	<p>駐日ドミニカ共和国大使ロベルト・タカタ氏による講演会 (市立松戸高等学校国際人文科)</p>  
<p>令和4年9月</p>	<p>第一回本邦研修実施 研修生：ドミニカ共和国農地庁コンスタンサ支所 支所長補佐 Suriel Baez Joel Alexander (スリエル・ベース・ホエル・アレキサンダー)</p>  
<p>令和4年10月</p>	<p>第3回プロジェクトチーム会議開催</p>
<p>令和4年10月</p>	<p>現地調整員 渡航</p>
<p>令和4年10月</p>	<p>JICA ドミニカ共和国事務所 近藤 貴之所長による市長表敬訪問及び梨園視察</p>  
<p>令和4年11月</p>	<p>松戸市・ドミニカ共和国コンスタンサ市パートナーシップ協定締結 梨栽培プロジェクトサイトであるドミニカ共和国コンスタンサ市と農業、スポーツ、教育、文化、環境の5つの分野で交流を強化するために、パートナーシップ協定（都市間交流に係る協定）を締結。</p>  

ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和4年12月</p>	<p>第二回プロジェクトチームメンバー渡航</p>
<p>令和4年12月</p>	<p>中古消防車寄贈</p>  
<p>令和5年1月</p>	<p>第4回プロジェクトチーム会議開催</p>
<p>令和5年1月</p>	<p>一般社団法人日本外交協会理事長 辻 優氏による表敬訪問</p>  
<p>令和5年1月</p>	<p>現地調整員 渡航</p>
<p>令和5年2月</p>	<p>第三回プロジェクトチームメンバー渡航</p>
<p>令和5年2月</p>	<p>松戸市・ドミニカ共和国コンスタンサ市パートナーシップ協定締結記念イベント</p> <p>パートナーシップ協定締結とドミニカ共和国の独立記念日（2月27日）を祝し、市内飲食店の協力のもと、ドミニカ共和国産カカオを使用した祝賀イベントを実施。</p>   

ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和5年4月</p>	<p>日本・ドミニカ共和国外交樹立90周年記念レセプション ドミニカ共和国のラケル・ペニャ副大統領に、祝賀イベントにて使用したオリジナルスイーツを贈呈。</p>   
<p>令和5年4月</p>	<p>現地調整員 渡航</p>
<p>令和5年4月</p>	<p>令和5年度第1回プロジェクトチーム会議開催</p>
<p>令和5年4月</p>	<p>農地庁61周年記念式典 農地庁の61周年記念式典にて、農業の発展に寄与している松戸市に向けて農地庁より感謝を記した盾を贈呈。</p>   
<p>令和5年7月</p>	<p>日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト チームメンバー渡航</p>   
<p>令和5年7月</p>	<p>コンスタンサ市で行われた収穫祭での広報活動</p>  
<p>令和5年7月</p>	<p>令和5年度第2回プロジェクトチーム会議開催</p>

## ドミニカ共和国梨プロジェクト経緯

<p>令和5年9月</p>	<p>祝 松戸市制施行 80 周年 松戸市梨観光組合連合会設立 60 周年記念感謝祭～梨を愛してくれてありがとう～ プロジェクトについての展示及び啓発を実施。</p>  
<p>令和5年9月</p>	<p>駐日ドミニカ共和国大使等による梨園視察</p>  